

別紙

米粉利用拡大のための  
推奨ロゴマークデザイン・ロゴ及び規格



平成29年11月  
日本米粉協会

---

## ロゴマーク データの種類

---

ロゴマークのデータは、用途の違いにより、以下の3種類があります。  
必ず用途に応じたデータを使用してください。

- ①カラー版CMYK(印刷用)……………カラーの印刷物に使用
- ②カラー版RGB(画面表示用)……………WEBや映像等の画面表示に使用
- ③モノクロ版……………モノクロでの印刷物等に使用

※カラー版のCMYK(印刷用)とRGB(画面表示用)データの誤用にご注意ください。

誤用例1)印刷物にRGBデータを使うと色がくすんでしまいます。

誤用例2)画面表示用にCMYKデータを使うと色がくすんでしまいます。

※カラー版のデータをモノクロ変換しないでください。

モノクロ印刷等の場合は必ずモノクロ版のデータを使用してください。

---

## ロゴマークの色 ①カラー版CMYK(印刷用)

---

カラーの印刷物に使用するデータです。

イラストレーター(ai)形式とJPG形式があります。

通常の印刷物にはイラストレーター形式を使用してください。



---

## ロゴマークの色 ②カラー版RGB(画面表示用)

---

WEBや映像等の画面表示に使用するデータです。

イラストレーター(ai)形式とJPG形式があります。

イラストレーターから適切なファイル形式・解像度で画像書き出し、  
またはJPGデータを適切な解像度に変換して使用してください。



---

## ロゴマークの色 ③モノクロ版

---

モノクロでの印刷物等に使用するデータです。  
イラストレーター (ai) 形式とJPG形式があります。  
カラー版のデータをモノクロ変換しないでください。  
※カラー版をモノクロに変換しても、下記と同じにはなりません。



K 75%



K 0%



K 100%

## 保護エリア

ロゴマークの独立性、識別性を保つため、その周囲には一定の保護エリアを設け、この領域内には原則として他のデザイン要素や文字などを表示しないでください。

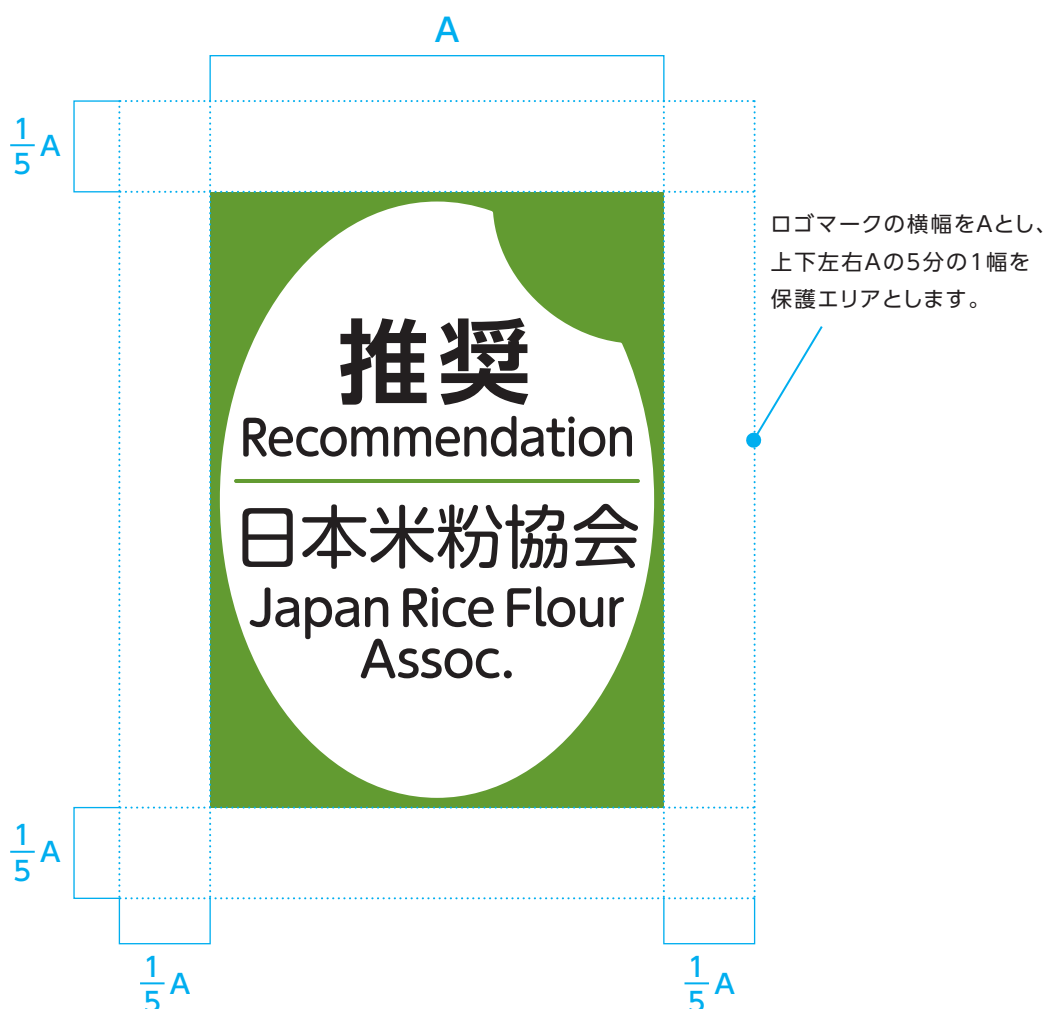
※保護エリアは最小限のものです。可能な限りこれ以上の余白を設けるようにしてください。

※背景として写真、イラストが入る場合は識別性を損なわないようご注意ください。（「背景」のページ参照）

※ロゴマークを端位置に配置する場合は、一番端からこの領域以上の余白を設けてください。

◆イラストレーター (ai) データには、塗り、線なしのオブジェクトで保護エリアが設定されています。

◆JPGデータには保護エリアが含まれていませんので、保護エリアを確保して使用してください。



---

## 使用最小サイズ

---

ロゴマークは、下記のサイズより小さくして使用しないでください。

〈ロゴマークの横幅〉

- 印刷使用の場合=15mm
- 画面表示の場合=95pixel



## 背景色

ロゴマークの背景は白地が原則であり最も効果的です。  
やむを得ず白地以外の背景に表示する場合は、ロゴ全体がはっきりと見えるよう、  
識別性を最大限に保つように留意してください。  
また、識別を損なう濃い色や写真・イラストが背景の場合は、ロゴマークの周りに  
保護エリアのサイズで白窓を配置してください。

〈背景色との関係例〉

※カラー



※モノクロ





## 使用禁止例

ロゴマークは支給されたデータのままで使用してください。  
下記例のような誤った使い方をしないでください。

●変形



●比率変更



●傾ける



●色変更



●書体変更



●一部だけ使用



●要素の組み替え



●他の要素と組み合わせ

